

HTLV-1 に関する普及啓発事業について

令和8年3月13日（金） 第16回 HTLV-1対策推進協議会

日本HTLV-1学会理事長 渡邊 俊樹

令和5年度当初予算案 8百万円（一）※（）内は前年度当初予算額

1 背景

- 推定感染者は約80万人と言われているが、認知度が低い。
- 感染者は九州を中心とした西日本に多く、東日本に少ないと言われているが人口流入により都市部での感染者が増えてきている。
- 感染しても95%は生涯無症状だが、5%が成人T細胞性白血病を発症し予後不良とされており、0.3%が脊髄症を発症し歩行困難となる。
- 認知度が低く、また発症者も少ないため、診断に至るまで医療機関を転々とする例がある。
- 母子感染が中心であったところ、水平感染者が増加傾向であると推計がでた。
- 令和元年10月には日本HTLV-1学会及び患者会からHTLV-1を感染症法上の五類感染症に位置づける旨の要望書が提出された。
- HTLV-1の関係者の間でも感染症法上に位置づけることについて、意見の相違があったため、HTLV-1感染症の感染症法上の取り扱いを検討する小委員会を開催して議論を行ったところであり、いただいた意見を踏まえて感染症部会で改めて議論する方針としている。
- 要望書提出の背景には、HTLV-1の認知度が不足しており、サポート体制も不十分であることが原因として指摘されている。

2 事業の目的

HTLV-1についてメディア等を活用した広報を実施し、感染予防を啓発するとともにHTLV-1に対する理解の促進を図る。

日本HTLV-1学会に委託し、

- ◆ 産婦人科医、血液内科医、整形外科医、脳神経外科医等、主にHTLV-1の診断を行う医師や保健所職員を対象とした講習会等の実施、相談対応が可能となる専門性の高い医師等の育成
- ◆ 一般に広く周知するための啓発資材の作成等を実施する。

厚生労働省委託事業 HTLV-1に関する普及啓発・相談体制の整備

(令和5年度～)

【事業の目的】

本事業は、一般社団法人日本HTLV-1学会（以下「日本HTLV-1学会」という）が行うHTLV-1に関する普及啓発により、HTLV-1の正しい理解の促進を図るとともに、診断、治療を行う医師や保健所職員等の専門性向上を図るための講習会の開催、HTLV-1キャリアのための相談体制の整備等を行うことによって、HTLV-1総合対策の推進に資する事業を行うことを目的とする

【事業の内容】

1. HTLV-1に関する普及啓発：国民がHTLV-1を正しく理解できるよう、インターネット、ポスター及びリーフレット等の媒体を用いて、HTLV-1の概要、検査・予防方法等の啓発を行う
2. HTLV-1に関する講習会の開催：HTLV-1の診断、治療、相談を行う医師や保健所職員等に対して、HTLV-1の専門性を向上させ、医療の均てん化を図るための講習会を開催する。なお、講習会は原則としてオンラインで開催する
3. HTLV-1に関する相談体制の整備：HTLV-1キャリア（HTLV-1関連疾患含む）のQOL向上に資するための相談体制を整備する



HTLV-1、キャリア感染、HAM、ATL、母子感染対策、輸血対策、地域医療の専門家等で構成されるHTLV-1に関する普及啓発事業運営委員会を立ち上げる

HTLV-1に関する普及啓発事業の取り組み（一覧）

- ① 「HTLV-1情報ポータルサイト ほっとらいぶ」 維持管理
- ② 研修会・講習会の遠隔配信
- ③ e-learningコンテンツの作成・配信
- ④ 各種医療従事者、関連学会・医師会などへの啓発活動
- ⑤ HTLV-1相談整備体制

① 「HTLV-1情報ポータルサイト ほっとらいぶ」 維持管理

情報提供＋相談対応の
プラットフォーム
(2022年9月7日公開)



幅広い対象者

医療関係者
患者・キャリア
一般国民

相談対応

キャリアと
医療従事者のための
無料電話相談

相談したい

キャリア
オンライン相談

相談したい

情報提供

HTLV-1について
基礎知識 Q&A

基礎知識を知りたい

医療従事者向け
e-learning

基礎知識を知りたい

最近の研究動向
マニュアル
ガイドライン

各疾患の最新情報

研究参加
登録システム

各疾患の最新情報

② 研修会・講習会の遠隔配信



HTLV-1情報ポータルサイト > 研修会動画



おすすめ動画

HTLV-1キャリア・ご家族向け

- 令和5年度HTLV-1対策医療従事者等研修会
- 2024年長崎県HTLV-1母子感染防止に関する講演会
- 2023年世界HTLVデー記念講演会
- 2022年世界HTLVデー記念講演会
- 2021年世界HTLVデー記念講演会
- 2020年世界HTLVデー記念講演会

医療関係者向け

- 2023年度日本HTLV-1学会普及啓発講演会
- 令和5年度HTLV-1対策医療従事者等研修会
- 2024年長崎県HTLV-1母子感染防止に関する講演会
- 2022年世界HTLVデー記念講演会

③ e-learningコンテンツの作成・配信



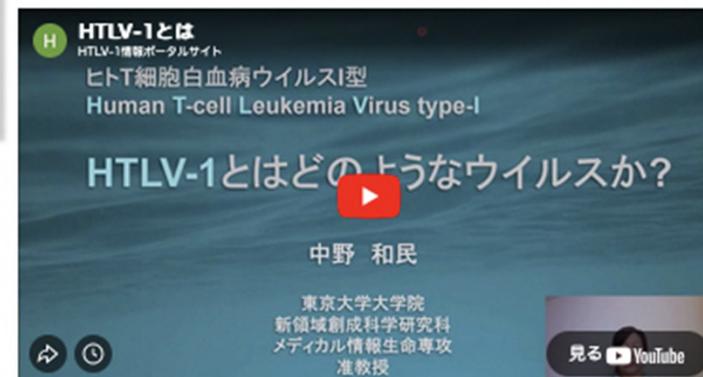
HTLV-1情報ポータルサイト > e-learning



第一集：ウイルスと感染

★ HTLV-1とは

- e-learning
- 第一集：ウイルスと感染 >
- 第二集：ATL >
- 第三集：HAM >
- 第四集：ぶどう膜炎 >



② 研修会・講習会の遠隔配信

【令和6年度】

- 鹿児島大学市民公開講座「教えて！ATLとHAMのこと」
主催：鹿児島大学レトロウイルス学共同研究センター
共催：日本HTLV-1学会、NPO法人スマイルリボン
- 2024年世界HTLVデー記念講演会
主催：日本HTLV-1学会
共催：厚労省渡邊班、厚労省山野班、こども家庭庁内丸班、AMED三浦班
- 令和6年度HTLV-1対策医療従事者等研修会
主催：岩手県
共催：日本HTLV-1学会
- 令和6年度HTLV-1対策講習会
主催：鹿児島県、鹿児島医師会
共催：日本HTLV-1学会
- 2024年長崎県HTLV-1母子感染防止に関する講習会
主催：長崎県ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会
共催：日本HTLV-1学会、AMED三浦班

【令和7年度】

- 令和7年度HTLV-1対策医療従事者等研修会
主催：岩手県
共催：日本HTLV-1学会
- Viruses Webinar | 2025 The world HTLV Day
主催：Viruses, MDPI
共催：日本HTLV-1学会
- 2025年世界HTLVデー記念講演会
主催：鹿児島県、鹿児島医師会
共催：日本HTLV-1学会
- 2025年長崎県HTLV-1母子感染防止に関する講習会
主催：長崎県ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会
共催：日本HTLV-1学会、AMED三浦班、長崎県産婦人科学会他
- 厚生労働省・こども家庭庁・AMED支援課題
令和6年度HTLV-1関連疾患研究療育研究班合同発表会
主催：厚労省渡邊班
共催：日本HTLV-1学会、AMED三浦班

全国保健所等にHTLV-1に関する講習会等を開催（ライブ配信&オンデマンド配信あり）

④ 各種医療従事者、関連学会・医師会等への啓発活動

保健所・病院等への冊子の配布



医師会向け普及啓発のフライヤー配布

HTLV-1 : Human T-cell Leukemia Virus type 1 (ヒトT細胞白血病ウイルス1型)

「HTLV-1総合対策」に関わる資料紹介

HTLV-1は日本で感染者が多いウイルスで、ATLやHAM/TSPなどの難治性疾患の原因となります。全国のクリニックや病院で診療される先生方を対象に、HTLV-1感染および関連疾患への理解を深めていただくための資料をご紹介します。

HTLV-1キャリア診療ガイドライン2024/HTLV-1の基礎知識Q&A

現場で保健医療行政や診療に携わる方々のため、相談対応や診療の基礎となる情報を整理した手引が必要と考え、厚生労働省研究班と日本HTLV-1学会が協力して「HTLV-1キャリア診療ガイドライン」を作成しました。本ガイドラインが、行政の現場や一次・二次医療機関で相談・診療にあたる医師の支えとなることを期待しています。

【制作】厚生労働行政推進事業調査費(2021-2023)研究班(研究代表 遠達 俊樹)
【監修】日本HTLV-1学会
【URL】<https://htlv.umin.jp/guideline.html>

HTLV-1情報サービス ほっとらいぶ

キャリア・患者・ご家族・医療従事者の皆さまに信頼できる情報をいち早く、わかりやすく届けるHTLV-1専門研究者執筆・監修による情報サイトです。HTLV-1の基礎知識、相談窓口、研究に関する情報についてご案内いたします。

【作成】厚生労働行政推進事業調査費(2021-2023)研究班(研究代表 遠達 俊樹)
日本HTLV-1学会/厚生労働省委託HTLV-1に関する普及啓発事業
【URL】<https://htlv1.jp/>

冊子「よくわかる詳しくわかるHTLV-1」

HTLV-1に関する基本的な情報をQ&A方式でまとめました。このハンドブックが皆さんの疑問や不安を少しでも軽減できる助けになれば幸いです。要請に応じて冊子を交付します。

【制作】日本HTLV-1学会(理事長 遠達 俊樹)
【URL】<https://htlv.umin.jp/info/yokuwakaru2024.html>

厚生労働行政推進事業調査費新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「HTLV-1総合対策進捗の現状把握と「普及・啓発、相談対応」の改善・強化のための課題把握とその解決策の検討」研究班(研究代表:遠達 俊樹)

⑤ HTLV-1相談体制整備（日本HTLV-1学会登録医療機関）

日本HTLV-1学会は、HTLV-1感染者の診療および相談支援にあたるとともに、地域ごとの医療機関、保健所、赤十字血液センター、官公庁などにおけるHTLV-1感染者への対応の支援を行うことを目的とした「日本HTLV-1学会登録医療機関」の制度を2018年4月1日より開始した

対象施設一覧（2025年現在：22施設）

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 東京大学医科学研究所附属病院（東京都） | 12. 京都大学医学部附属病院（京都府） |
| 2. 聖マリアナ医科大学病院（神奈川県） | 13. 長崎大学病院（長崎県） |
| 3. 大阪鉄道病院（大阪府） | 14. 岩手医科大学附属病院（岩手県） |
| 4. 佐賀大学医学部附属病院（佐賀県） | 15. 山形大学医学部附属病院（山形県） |
| 5. 公益財団法人慈愛会今村総合病院（鹿児島県） | 16. 佐世保市総合医療センター（長崎県） |
| 6. 鹿児島大学病院（鹿児島県） | 17. 福岡大学病院（福岡県） |
| 7. 宮崎大学医学部附属病院（宮崎県） | 18. 公立学校共済組合 中国中央病院（広島県） |
| 8. 大分大学医学部附属病院（大分県） | 19. 関西医科大学附属病院（大阪府） |
| 9. 熊本大学病院（熊本県） | 20. 愛知県がんセンター（愛知県） |
| 10. 琉球大学病院（沖縄県） | 21. 医療法人社団清風会 清風会クリニック（宮崎県） |
| 11. 国立病院機構九州がんセンター（福岡県） | 22. 東京都立駒込病院（東京都） |

- HTLV-1無症候性キャリアのリスク評価を踏まえて相談と支援を行う
- 年度ごとのHTLV-1無症候性キャリア対応実績を、日本HTLV-1学会に報告し、学会を通じて厚生労働省に報告する

【まとめ】 HTLV-1に関する普及啓発事業における課題

HTLV-1に関する普及啓発事業の取り組み

- ① 「HTLV-1情報ポータルサイト（ほっとらいぶ）」維持管理
- ② 研修会・講習会の遠隔配信
- ③ e-learningコンテンツの作成・配信
- ④ 各種医療従事者、関連学会・医師会などへの啓発活動
- ⑤ HTLV-1相談整備体制



今後の課題

- ① 「HTLV-1情報ポータルサイト（ほっとらいぶ）」維持管理
- ② 研修会・講習会の遠隔配信及びe-learningコンテンツの作成・配信の継続
- ③ プッシュ型の情報発信（各種医療従事者、関連学会、医師会向け）
- ④ 認知度を高めるためのSNS等を利用した情報発信の工夫
- ⑤ HTLV-1相談体制の拡充（遠隔診療体制の利用促進を含む）

「HTLV-1総合対策」 10年の経験から
見えてきた
我が国の残された課題
2023年度 日本 HTLV-1 学会普及啓発講演会

ぶどう膜炎
ATL HTLV HAM

講演 渡邊 俊樹
一般社団法人日本HTLV-1学会 理事長
聖マリアンナ医科大学 特任教授

医療者、
医療行政担当者、
HTLV-1 キャリア・関連疾患患者と関係者、
一般市民の皆様
ご参加をお待ちします。

参加費無料

講演会参加方法
ライブ配信を視聴希望の方は、
事前に学会ウェブサイトから
(<http://htlv.umin.jp/>)
お申し込みください。

申込締切：3月6日（水）
3月7日（木）以降に登録者へ
視聴URLをご案内いたします。

主催
一般社団法人 日本HTLV-1 学会
事務局 聖マリアンナ医科大学大学院
医療情報実用化マネジメント学寄附研究部門内
Tel : 044-977-8111 (内線4106)
Email : htlv.shukai@gmail.com